



令和2年

大崎町成人式

——夢と希望、感謝を胸に——

令和2年1月5日(日)に催された大崎町成人式。令和の時代に入り初めての成人式となりました。男性58名、女性59名の計117名が新成人となり門出の日を迎えました。また、町内で成人を迎えられた外国人の方は28名おり、今回は本町で働く技能実習生のベトナムの方々を招待し、国際色豊かな成人式となりました。

今年、新生大崎中学校の最初の卒業生が二十歳を迎えた成人式となりました。

会場の町中央公民館に集まった、晴れやかな装いの新成人たちは、久しぶりに再会した友人たちと楽しそうに思い出話に花を咲かせていました。

賑やかな雰囲気の中が緊張した様子の新成人でしたが、オープニングで太鼓を披露した大崎中学校ボランティア部の演奏や、中学校時代を振り返るスライドショーに自分の写真が写し出されると歓声があがり、会場は大いに盛り上がりました。

式典は町高校生クラブの2名による司会でスタートし、東町長による式辞や森山衆議院議員をはじめとした来賓の祝辞を真剣なまなざしで聞く新成人の姿がありました。

新成人の抱負では、新小倉大登さん、植村沙弥佳さんの2名が、謝辞を玉利優衣さんがそれぞれ務め、両親への感謝と未来への力強い決意を述べました。

大崎町の未来を担う新成人。今日という日を境に更なる成長を見せてくれると思います。